

2019年7月8日

<報道発表資料>

沖縄セルラー電話株式会社

KDDI グループ、ネットワークの強靭化に向け、 「沖縄セルラー 沖縄～九州海底ケーブル」着工のお知らせ ～5G 時代の高トラフィックと大規模災害への対応を支える～

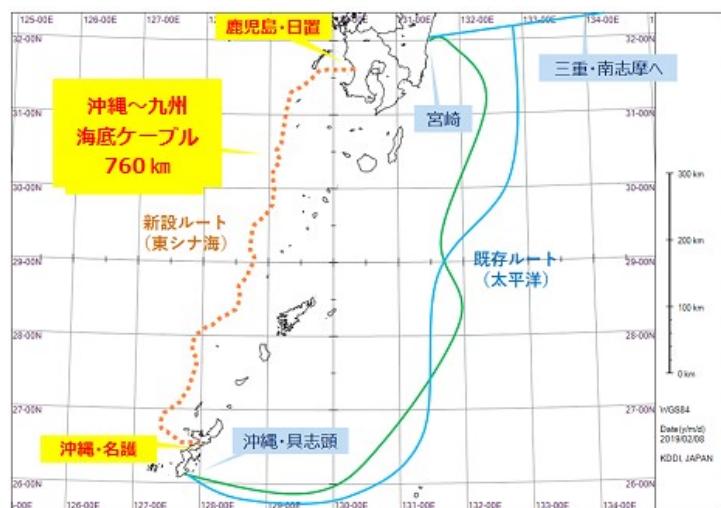
沖縄セルラー電話株式会社（代表取締役社長：湯淺 英雄、以下 沖縄セルラー）は、KDDI 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋 誠、以下 KDDI）の協力のもと、2019 年 2 月から計画中であった東シナ海ルート「沖縄セルラー 沖縄～九州海底ケーブル」（以下 本海底ケーブル）建設の着工をお知らせします。

本海底ケーブルは、今後さまざまな産業や地域経済にも活用が見込まれる次世代移動通信システム「5G」の普及に伴うトラフィックの増加や、南海トラフ地震をはじめ想定される大規模災害への対応を見据え、80Tbps（容量）の大容量通信を可能とし、沖縄経済の発展にも貢献していきます。

■ 「沖縄セルラー 沖縄～九州海底ケーブル」の概要

- (1) ネットワーク構成 沖縄県名護市～鹿児島県日置市
- (2) 運用開始時期 2020 年 4 月（予定）
- (3) 回線容量 80Tbps
- (4) 全長 約 760 km

■ ネットワーク概略図



【報道機関からのお問い合わせ先】

沖縄セルラー 総務部 大城 098-953-3153

■沖縄セルラー沖縄名護海底線陸揚局舎概要

- 施主：沖縄セルラー電話株式会社 代表取締役社長 湯浅 英雄
- 設計監理：株式会社日総建
- 施工：鹿島建設株式会社
- 工期：2019年7月1日～2020年3月20日
- 構造：鉄筋コンクリート造、一部S造 地上1階建 地下1階 塔屋1階
- 面積：建築面積 528.39 m² 延床面積 1,885.68 m²

■沖縄セルラー沖縄名護海底線陸揚局舎概要イメージ図



以上